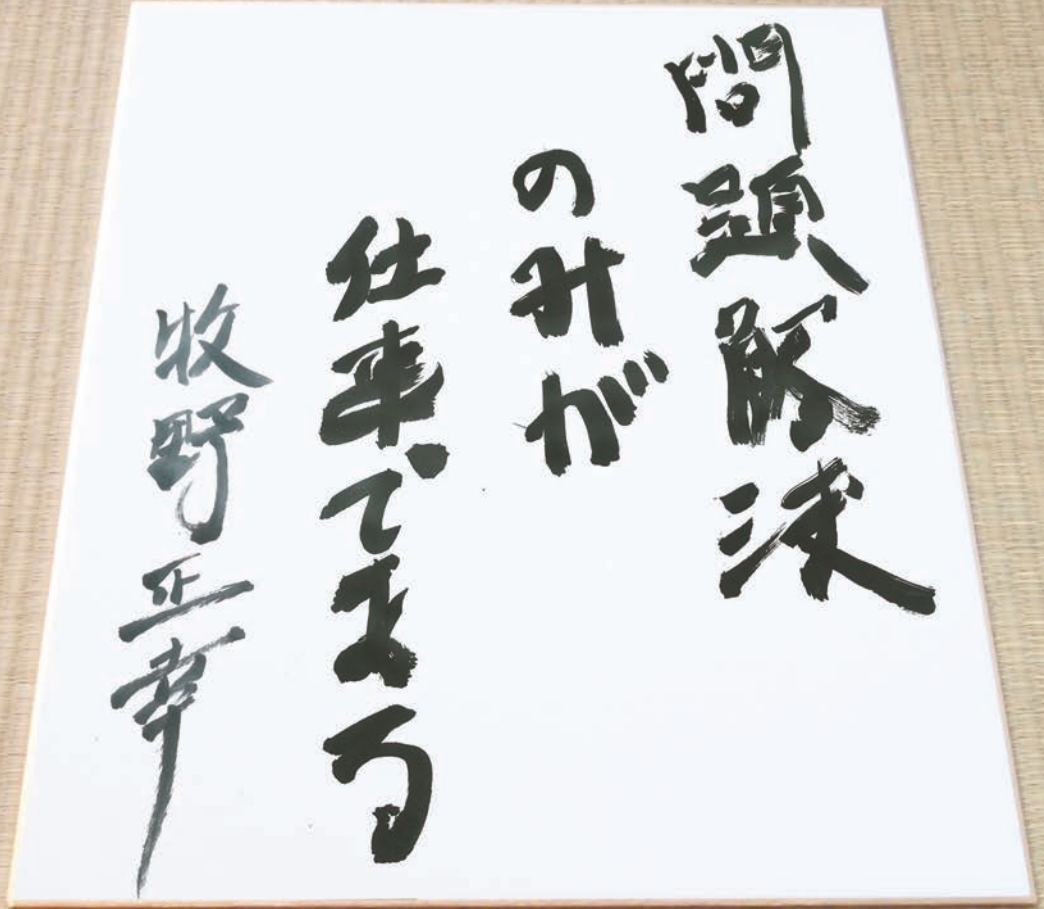




株式会社ワークスアプリケーションズ
代表取締役最高経営責任者

私の一筆

牧野 正幸



【今月の会員様インタビュー】

『日本企業の競争力を底上げする、
0から1を生み出す問題解決能力』

株式会社ワークスアプリケーションズ
代表取締役最高経営責任者

牧野 正幸

アクティビティ・コミッティが『テニス同好会』を新設!



コミュニティ形成の鍵は『共感』

人と人の繋がりが希薄になりつつある昨今、あらゆる場面で『コミュニティ』の重要性が見直されていますが、地域や職場等でのコミュニティはどのように作られ、育てられていくのでしょうか。

コミュニティ形成の柱となるのは『共感』です。

例えば同じ夢を語り合える、同じ悩みを分かち合える、同じ趣味を楽しむことができる……等々、自分と同じものを持つ人物には、自然と興味が湧きます。そして思い切って話しかけてみれば、互いの距離がぐっと縮まるものです。誰でも一度は、そのような経験をしているのではないのでしょうか。

この度アクティビティ・コミッティが新たに設立した「テニス同好会」においても、人と人を結ぶ『共感』の力を目の当たりにしました。

テニスを楽しむことで繋がりが生まれ、絆を深めていく

9月17日は、テニス同好会の第1回目の開催日でした。集まったのは互いに全く面識がない、9名の会員。消費科学研究所の取締役であり、アクティビティ・コミッティ委員でもある田谷寿雄さんがリーダーとなって、2時間の活動を行いました。

テニスには球を打つ爽快感や、相手と呼吸を合わせて

ラリーを続ける楽しさ、全身を動かす気持ち良さがあり、新規に始めるスポーツとして人気を集めています。一方で、相手の動きを瞬時に見極めてショットを選択するなど、技術・戦略共にひじょうに奥が深く、ゴールがないスポーツとも言われています。

そのためプレーが始まり、軽快な打球音を鳴らして全員で汗を流す中、自分のテニス歴や目標についてお互いに話したり、アドバイスを求める等の場面が生まれ、瞬く間に和気藹々とした雰囲気に包まれました。

現在、発足から2カ月と経たないうちに会員数は15名まで増加し、第2回目は10月21日に開催いたしました。新たに加わった会員の方もすぐに打ち解けて、より大きな人の輪ができることでしょう。

ガーデンシティクラブ大阪だからできること

ガーデンシティクラブ大阪（GCCO）には男女共に多種多様な年齢、役職、業種の人々が集まり「第九の会」「グルメの会」「馬会」「あるこう会」等々、多彩な同好会活動が行われています。

ビジネスにこだわらず、幅広い人々とさまざまな形で交流ができる。それがGCCOの大きな特徴であり、魅力です。この貴重な環境を十分に活かして『共感』の輪を広げ、絆を深めていくお手伝いができるよう、今後もアクティビティ・コミッティを中心に新しい同好会をどんどん立ち上げていきたいと考えています。



「日本企業の競争力を底上げする、 0から1を生み出す問題解決能力」

牧野 正幸 Masayuki Makino



日本の国際競争力を
ITによって引き上げる

私がITコンサルティング業務に携わっていた1990年代、日本の大手企業は基幹業務システムの整備に、欧米企業と比べ、倍以上のコストを費やしていました。その差は、ITの捉え方と利用システムの違いに現れていました。ITが発展していた欧米では、ITは経営効率を高めるための投資と捉えられ、基幹業務システムに、オーダーメイドではなくパッケージソフトを利用することで、無駄なコストを抑えROIが高い運用を実現していました。

一方日本では、日本の独自業務に適合するパッケージソフトがなかったために、海外製ソフトを大幅に改造する、あるいはオーダーメイドシステムを開発することに膨大な費用を投下しており、ITは業務を遂行するための消費として捉える傾向がありました。

このIT投資の格差が国際競争力向上の妨げになることは明白であり、私はさまざまな大手のIT企業に、日本の大企業向けERPパッケージソフトの開発を呼びかけました。その必要性は大いに認められましたが、誰も手を挙げることはありませんでした。雇用

PROFILE

牧野 正幸 略歴

大手建設会社、ITコンサルティングを経て、平成8年、株式会社ワークスアプリケーションズを設立。代表取締役最高経営責任者

日本初の大企業向けノールカスタマイズ型ERPパッケージソフトを開発・販売、国内シェアトップを誇る

主な著書に
『働きがい』なんて求めるな。(日経BP社)、
『君の会社は五年後あるか？ 最も優秀な人材が興奮する組織とは』(角川書店) など

形態や業務体系が複雑で各社固有の制度が設けられている日本企業では、1社分のシステム開発にも、複雑かつ膨大な機能が求められ、それをすべての大企業に適用可能な「ジャパニーズ・スタンダード」ソフトとして開発するには、その何百倍もの機能が必要になります。莫大な資金と大量の人員を投入して困難極まりないプロジェクトを開始するというのは、あまりにリスクが大きな話でした。

それでも、これほどの問題を放置していいわけがありません。もともと私は自分で起業する気はなかったのですが、誰もやらないなら自分がやるしかないと思いい、ワークスアプリケーションズを立ち上げました。この問題を解決するため、日本企業に適合するパッケージソフトを開発し、

日本企業のROIを世界レベルに引き上げることが、私にとって社会貢献であり、有り難いことに多くのトップ企業の応援と、たくさんの優秀な人材を得て、「COMPANY」を完成させることができました。



ユーザーコミティ定例会での懇親会

必要なのは、
「0」から「1」を生み出す人材が
自身の力を発揮できる環境

このプロジェクトには多くの、極めて優秀な人材が必要でした。それは、単に勉強ができる人ではなく、ロジカルシンキングに長け、かつ「0」の状態から「1」を構築できるクリエイティブシンキングを備えた人のことです。そうした人材だけを集め、組織力ではなく個々の能力が発揮できる環境を与え、一人ひとりが試行錯誤を繰り返し、前例のない問題の解決に取り組んでいったからこそ、「COMPANY」は完成したと言えます。

そのため私は創業時から採用に力を入れていました。30分程度の数回の面接を繰り返すのではなく、数週間かけて新規事業の立案・実行・提案をチームで進めるインターンシップを実施し、一人ひとりの問題解決能力をしっかりと見極めた上で合否を決定していました。

入社後も、解決すべき課題に対して「どうすればいいか」は絶対に教えません。さらに、若手の社員にこそ難易度の高い仕事を与えます。どんなときも自分の頭で「なぜ」と繰り返し考え、決して他責にすることなく判断をして、行動してもらいます。もちろん、時間がかかり、失敗する可能性は増えるので、一時的に効率は悪くなります。しかし、私は、「人は失敗したときほど成長する」と考えています。だからこそ、弊社の評価制度は、結果ではなく行動プロセスを重視し、上司だけでなく同僚も評価対象にできる多面評価を取り入れています。つまり、失敗や効率の悪さを許容できる環境の中で活躍と成長の機会を与えることで、社員はいづれ既成概念を覆す革新的な方法を自ら編み出してくるようになるのです。世界と競うためには、根本からの問題解決を行い、イノベーションを起こすことが必要なのです。

ノーカスタマイズ・ 無償バージョンアップ だからこそ生まれたユーザーの輪

「COMPANY」は、日本の大企業が必要とする機能すべてを標準機能として網羅し開発しているため、流通小売業から製造業、官公庁まで、ノーカスタマイズで使うことができ、個社独自で必要となる機能はすべて無償のバージョンアップにより標準機能として提供していることが最大の特徴です。

通常、パッケージソフトは5年ほどで入れ替えられるものですが、「COMPANY」は一度導入すれば、追加コストがかからず常に最新のシステムを入手できるので、10年以上継続して使っているお客様が多いのです。

無償バージョンアップにて実装される機能の約

1-3は、ユーザーコミッティなどのお客様の声を受けて開発したものであり、また、同じシステムが業界・業種を問わず使用されている「強み」は、ユーザーコミッティによって最大限に活かされています。各企業がどのように「COMPANY」を使っているのか、これからのような機能の追加を求めていくかといったお客様同士の情報交流・意見交換が積極的に行われており、システムへの理解を深め活用の幅を広げる機会となっています。さらに他企業の業務フローとその改善方法を知ることができるため、コミッティへの参加目的で製品を購入されるお客様もいます。

国内でも海外でも

「社会の役に立つ」ために

上海、シンガポール、ニューヨークと海外拠点を広げ、日系グローバル企業へ「COMPANY」の提供を開始しました。多くの日本の本社は、海外法人のリアルタイムな状況把握に課題を抱えていたためです。今後、ニーズがあればヨーロッパやアフリカ、南アメリカにも拠点を作るつもりでいます。簡単に黒字になる

ことはないでしょうが、私たちの目的は日本企業全体の経営効率化を進めることができる、社会的に意味のある会社をつくることなのです。

起業の際に明確な目的があったため、私は経営者として判断に迷ったり、ストレスを感じたことはありません。

物事にはきちんと優先順位を付け、それが低い事柄は特に気にかけませんし、重要な案件についても必要な情報が集まれば取捨選択で悩むことはありません。以前、知り合いの医師から「ものすごいストレスを抱えているが、ストレスの許容量が人の何倍もあるから分らないのだろう」と言われました。得な体質なのかもしれませんね。

そのため意識的に気分転換を行う必要はありませんが、創業時から「土日は働かない」と決めていました。また、平日は仕事で遅くなっても必ず初対面の人と会い、考えの幅を広げるようにしています。ただしビジネスの話をするのは、10回くらい会った後、信頼関係が構築できてからです。

ガーデンシティクラブ大阪もビジネス抜きの付き合いから始まり、互いに信頼感が生まれたときに、会社同士が社会性のある事業に一緒に取り組む風土があると聞きました。すばらしい場だと思えます。社会の役に立つ仕事は優秀な人材を惹きつけ、多くの応援を得ることができます。私も大阪に行ったときは、ぜひ集まりに参加したいと思っています。



「CLOWS」(全社会議)にてシンガポール拠点で働く社員を紹介

編集後記

創業時の決意が1ミリもブレない格好良さ



『働きがいのある会社ランキング』に5年連続で上位に選ばれたワークスアプリーケーションズ。ホームページを拝見して「すごい人だ」とドキドキし、実際にお会いすると想像以上に素敵な社長さんでした。

どのような状況でも「社会の役に立つ会社でなければ意味がない」という姿勢が全くブレないことには、ただ感嘆の声を上げるばかり。特に「問題解決のみが仕事である」、このお言葉がずしりとききました。日常業務をこなすだけなら「あなた」である必要はない、そこで発生したトラブルを自力で解決できる「あなた」だからこそ意味がある――。社員の方々も「難しい問題に挑戦させてもらうことで、自分の力を最大限発揮できる」と、仕事に対する並々ならぬ意欲と誇り、そして努力を認めてくれる会社への信頼に溢れていて、胸が熱くなりました。

社会が必要としているものを作っているからこそ、お客様や多くの関係者に応援してもらえる。自身の成長と社会に役に立っている実感があるからこそ、優秀な人材が集まり、優れた結果を出せる。今、牧野代表に一日でも多く大阪を訪れていただき、その思いをGCCOのメンバーと語り合っていたきたいという気持ちでいっぱいです。(編集子)

GCCO 9・10月 REPORT

「テーマ 放射線あれこれ」

第48回メンバーズパーティー 2013年9月13日(金)

大阪大学 名誉教授 淵端 孟氏をホストに、第48回メンバーズパーティーが開催されました。震災後、心配されている放射線・放射能について、ご講演頂きました。チェルノブイリと福島の違いや、確率的影響と確定的影響の違いなど、普段テレビや新聞では報道されていない事実を、大変分かりやすくお話し頂きました。講演後の懇親会では、淵端氏を囲み、和気あいあいとした和やかな会となりました。



ホスト・講演者：大阪大学 名誉教授
淵端 孟様

「井筒監督トークショー」

GCCO×大阪観光局×松竹 合同企画！ 2013年10月2日(水)

講演者：映画監督 井筒 和幸様



大阪観光局、松竹との初のコラボ企画。「大阪から元気を発信！」という演目で、映画監督の井筒 和幸氏をお迎えし、トークショーを開催いたしました。過去の作品から、近年の作品について、お話し頂き監督の“歯に衣着せぬ物言い”に、会場内は笑いの渦に。質疑応答のコーナーでは、客席から次々と質問が飛び交い、活気溢れる場となりました。ご参加頂いた皆さま方からも、好評を頂いておりますので、第二弾を企画したいと思っております。

第10回 アクティビティ・コミッティ企画 2013年9月20日(金)

「男の料理教室」

今回で第10回目となる「男の料理教室」メニューは、「関西風ダシの効いた“お好み焼き”」と、「ヘルシー志向の“トマトラーメン”」の2品を作りました。関西では定番メニューの「お好み焼き」。料理研究家のルイボス先生からは、特製ダレを教えて頂きました。ご参加の皆さまからは、「ビールの肴に最高！」とお声を頂き、いつも以上に!?お酒が進みました。

会社帰りにちょっと寄り道。気心しれた仲間と簡単料理を作りながら、それを肴にお酒を一杯。料理を通じて、ここにもまたひとつ新しい コミュニティができました。



講師：料理研究家
ルイボス佳江様

GCCO INFORMATION

ご利用頂くほどに、価値あるエグゼクティブプラン

EVENT

メンバーシップ・コミッティ企画

第50回 メンバーズパーティー

テーマ 「すべての企業にCMを」



■プロフィール 荻友幸氏
電通 関西支社
統合ソリューション局 コミュニケーションデザイン部所属
クリエイティブディレクター、CMプランナー、コピーライター

誰もが簡単に情報を発信できる時代がやってきました。
今後、企業のコミュニケーション戦略は確実に変化していきます。
より簡単に、より安く、より強いCMを作れたら…
スマホ時代を制する、これからのCMの可能性についてご講演頂きます。

企業の課題解決のためのあらゆるアイデア開発を主な作業とし、
クリエイティブディレクター・CMプランナー・コピーライターとして活躍。
カンヌフィルムシルバー、スバイクスフィルムゴールド等多くの受賞歴有り。

- 日 時 / 2013年11月12日(火) 19:00~21:00
- 参加費 / 会員 ¥3,000 一般 ¥5,000
- ホスト / 株式会社電通 アカウントプロデューサー 局長 田島 正雄氏

- 講 師 / 株式会社電通 統合ソリューション局 コミュニケーションデザイン部 クリエイティブディレクター CMプランナー 荻友幸氏

アクティビティ・コミッティ企画

第12回 ゴルフコンペ



今年で12回目になるゴルフコンペ、皆さんで秋のゴルフ場を満喫しませんか。

- 日 時 / 2013年12月7日(土)
 - 場 所 / キングスロード・ゴルフクラブ
 - 競 技 / 18ホールズ・ストロークプレイ・ダブルベリア方式
- ※詳細はお申し込み別途ご案内いたします。

アクティビティ・コミッティ企画

歩こう会

行程

京阪私市駅ーほしだ園地ーやまびこ広場
ー磐船神社ーくろんど園地ー京阪私市駅
(約9.6km)

- 日 時 / 2013年11月23日(土)
- 集 合 / 京阪私市駅



アクティビティ・コミッティ企画

第3回 テニス同好会

- 日 時 / 2013年11月8日(金) 19:00~
- 場 所 / 江坂テニスセンター(現地集合)
- 参加費 / ¥1,500~¥2,000

スポーツの秋。思いっきり汗を流してリフレッシュしましょう!心地よい気候の中で、一緒にテニスを楽しみませんか?



アクティビティ・コミッティ企画

第6回 GCCO 大忘年会



今年も実施致します!「GCCO大忘年会」。仮装大会あり・大抽選会あり・その他お楽しみのイベントも…1年の疲れを吹き飛ばしましょう!

ゲスト

ヴァイオリニスト:佐久間 聡一氏(大阪フィルハーモニー交響楽団 出身)
ピアニスト:前田 まさ美氏

- 日 時 / 2013年12月2日(月) 18:00~
- 参加費 / 会員 ¥5,000 一般 ¥7,000

相続対策セミナー 連続講義 (全4回)

- 第3回目 2013年11月20日(水) ■遺言書の作成 (失敗事例)
- 第4回目 2013年12月18日(水) ■相続の注意点

無料弁護士相談会

企業法務・損害賠償・家庭問題・労働問題
などお気軽にご相談下さいませ。
2013年11月15日(金)・12月5日(木) 9:00~12:00



扶桑共栄法律事務所
弁護士 細見 孝二氏

スタッフ紹介

vol.32

GCCO 和食料理長 久保田 佑司

「和食料理長の久保田佑司と申します」

神戸のなだ万で修行を積んだ後、リーガロイヤル広島・大阪にて和食の神髄を究めました。
懐石料理を得意とし、斬新な発想でのお料理をご提供させていただきます。

- 趣味 食べ歩き
- 生年月日 1977年5月19日



イベントのお申し込み・各種お問い合わせは

TEL : 06-6343-7770

会報に関するご意見・ご要望もお待ちしております。

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 6F
TEL : 06-6343-7770 FAX : 06-6343-7773

<http://www.gcco.jp/>
メールでのお問い合わせはinfo@gcco.jp

